

平成23年度 天王寺区地域福祉アクションプラン 第2回 障がい班会議
～相談窓口が分かりやすいシンプルな広報づくりをしています～

日時：平成23年8月3日（水）午後1時30分～3時35分

場所：区在宅サービスセンターゆうあい2階 多目的ルーム

平成21年度、障がい当事者の方を対象に、アンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、その結果を課題整理し、平成23年度はその課題の1つである「相談窓口が分かりやすいシンプルな広報の作成」について取り組みを行っています。

8月3日の会議では、前回会議で得た意見をもとに作成された広報案について、再度班員のみなさんと検討しました。知的障がいがある人に読んでいただけるよう漢字にはルビを打ち、聴覚障がいや精神障がいのある方にも読んでいただけるように、問い合わせ先にFAX番号やメールアドレスを入れました。その他、文字の大きさや間隔も読みやすく配慮し、色合いもはっきりと分かるようなものを採用する予定です。

また、広報の配布先について、駅やコンビニ、町会、同業者組合（商店街や銭湯の組合など）、個人店、企業、スポーツジム、図書館、スーパー、小・中学校、高校、子育てサークル、幼稚園、専門学校、医師会、マンション等にも配布できないかとの意見が出ました。その他、広報紙にバーコードリーダーをつけて、天王寺区社協や区役所のホームページにリンクしてはどうかという意見も挙がりました。

また、アンケート結果を整理して出た課題の2つ目である、「地域で障がいについて理解を深める勉強会の実施」についても話し合いました。まず、アクションプラン障がい班員から勉強を始めて知識を深めていくのはどうか、当事者の語り部をしてはどうか、障がいがあるかないか目には見えにくく分かりにくい精神障がいや知的障がい分野から勉強会を始めてはどうか等の意見が出ました。

今後も障がいのある方にとって住みやすいまちづくりを目指し、みんなが一緒に住み慣れたまちで暮らしていけるよう取り組みを進めたいと思います。

